

お取引先様各位

2021年4月1日

金子建築工業株式会社

木材の品不足について(木材非常事態宣言)

謹啓、春暖の候、貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
日頃は大変お世話になり誠に有難うございます。

さて、表題の件、世界的なコロナ禍に端を発したコンテナ船の不足が、日本の木材輸入に深刻な影響を与え、極度の入荷減から、表題の通り木材非常事態宣言というべき、深刻な木材(建築用材)不足に陥っています。

建築需要の大半を占める輸入材(外材)が物不足に陥った事で、国産材も物不足となり、全ての木材製品で価格高騰と品不足が同時進行しております。樹種・サイズによっては品切れが始まり、数か月前に発注した木材が入荷しない、次の入荷も読めない緊急事態となっております。

この状況の終息は、今のところ全く見込めておりません。

弊社として、全力で集荷に努めて参りますが、状況に応じ、皆様には下記のお願いをさせて頂きたいと存じます。事情ご賢察頂ければ幸いです。

○樹種の変更 (例えば、ホワイトウッドを桧に変えて頂く)

○サイズの変更(例えば、3m材を4m材に変えて頂く)

○数量の変更 (一度に揃わない分は、分納にして頂く)

以上を以ても材が揃わない場合、お断りをせざるを得ない状況もあり得ます。

国内の米松製材最大手、中国木材株は、この4月より、全国の販売先に、前年同月の実績を超える出荷はしないという通達をし、出荷制限を始めました。国内の横架材市場で、最もシェアの大きい欧州赤松集成材の輸入量激減を受け、その不足分の受け皿になって欲しい最大手のこの決定は、最悪の場合、米松の横架材(横物)が揃わない為、仕事に着手できないという事態も覚悟しなくてはならない事を意味すると考えます。事態は本当に深刻です。

今回の事態は、ここ数十年来経験した事がない(例えば東日本大震災の後でさえここまでの状況では無かった)本当に深刻であるという事は、ご承知おき頂きたく、重ねてご理解のほどお願い申し上げます。

今後、必要な木材につきましては、その都度、営業担当者にお早めに相談して頂きたいと存じます。出来る限りの努力をするとしか言えないような状況ですが、出来る限り多くの物件に、材が行き渡るよう取り組んで参ります。

謹白